

受

～令和元年 秋の叙勲等表彰～

章、おめでとうございます

令和元年における秋の叙勲等(11月3日付け発令)において、知覧町西塩屋の森 重明さんが瑞宝単光章(消防功労)を受賞されました。森さんは、昭和39年4月旧知覧町消防団団員を拝命以来、副団長の職に至るまで永年にわたり本市消防団の要職を歴任した消防団幹部で、その豊富な知識経験をもって消防団の育成強化に努められました。その功績が高く評価されたものです。



▲消防団活動をはじめ、受賞の報告を受けてからのエピソードや趣味などについて、嬉しそうに話してくれました。

法

～汐満美奈子さん(川辺町)～

務大臣表彰受賞

11月15日、汐満美奈子さんが、人権擁護委員に対する法務大臣表彰を受賞し、その伝達式が南九州市役所で行われました。汐満さんは、平成20年から人権擁護委員として委嘱されて以来、地域住民の良き相談相手として人権擁護と人権思想の普及高揚に努め、啓発活動の充実発展に寄与いただいております。このような長年のご功績とご功労が今回、認められたものです。



▲表彰状を手にする汐満美奈子さん。

統

～第20回鹿児島県統計大会表彰～

計の進歩・発展へ向けて

11月17日、第20回鹿児島県統計大会が鹿児島市民文化ホールにて開催され、登録調査員として5年以上勤めていただいている中迎勇策さん(川辺町)が、長年のご功績とご功労が認められ、鹿児島県統計協会会長表彰を受賞されました。この大会は県民の統計に対する関心と理解を深めるとともに、統計関係者の士気の高揚を図り、統計の発展に資することを目的に3年に1度行われています。



▲表彰状を手にする中迎勇策さん。

ゲ

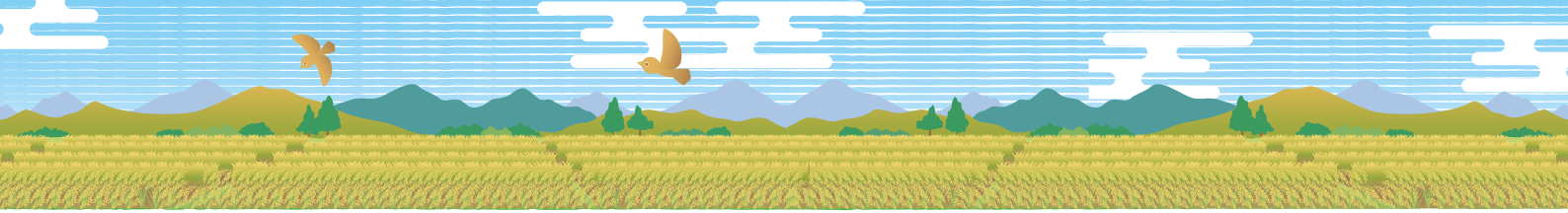
～ねんりんピック紀の国わかやま2019～

ートボール交流大会優勝!

第32回全国健康福祉祭和歌山大会ゲートボール交流大会が11月9日～12日、和歌山市の紀三井寺公園陸上競技場で開催され、南九州市のかじかチームが鹿児島県代表として出場し、見事、優勝を果たしました。この大会は、60歳以上を対象とし、チーム編成は女性2人以上4人以内、70歳以上1人以上とされており、全国から141チーム・798人が参加し、熱戦が繰り広げられました。



▲優勝トロフィーと賞状を手に喜ぶかじかチームの皆さん。写真前列左から、溝口信弘さん(川辺町)、川原エミさん(鹿児島市)、松山ミネ子さん(頤娃町)、後列左から、飯野幸二さん(知覧町)、大藺一弘さん(川辺町)



大

～颯娃小学校創立150周年～

野岳に抱き見守られ150年

11月9日、颯娃小学校で学校創立150周年を祝う記念式典が行われました。颯娃小学校は、颯娃郷麓の地頭仮屋（旧颯娃町役場跡）に明治2年に設立され今回の150周年を迎えました。式典では、市長をはじめ歴代の校長やPTA会長などを招き、児童らによる棒踊りや和太鼓が披露され、また翌日には記念事業として、西武ライオンズで活躍した松沼博久氏を講師に招きスポーツ講演会も開催されました。



▲囃子に合わせて勇壮に舞う棒踊り、郷土の伝統を発表しました。

九

～第7回九州連合ホルスタイン共進会～

州一の乳牛を決める品評会

11月2日、都城地域家畜市場にて第7回九州連合ホルスタイン共進会が開催されました。各県代表の乳牛165頭が月齢毎に12部門に分かれて出品され、本市からは、県ホルスタイン共進会で上位入賞した颯娃町の下野孝宏さんの乳牛2頭を出品。結果は第1部で優秀賞第2席、第8部で優秀賞第3席を獲得。来年度、5年に1度開催される全日本ホルスタイン共進会での本市の乳牛の入賞に期待します。



▲審査会場で乳牛を引いて歩く、下野孝宏さん。

み

～地域住民手づくりの秋まつり～

やわき☆マルシェ初開催

11月16日、宮脇地区公民館を中心に地域おこしを推進する地元住民団体（いっしょき宮脇、宮脇地区青年団、三保通り会）が、コミュニティ・プラットフォーム構築活動の一環として「みやわき☆マルシェ」を初開催しました。手作り雑貨の露店や大人から子どもまで楽しめる趣向を凝らしたさまざまなイベントなどで会場は大いに賑わい、来場客は秋晴れのもと買い物や町並み散歩を楽しんでいました。



▲限定復活の駄菓子屋は子どもたちに大人気でした。

地

～瀬戸山地域ベンチ贈呈式～

地域の大事な憩いのベンチ

10月25日、知覧建士会（会長 厚村善人氏、会員25人）のボランティア活動の一環として、瀬戸山地域へ木製ベンチの贈呈式が行われました。贈呈式参加者からは、「立派な椅子を頂き、うれしいです。これからはバス利用や散歩の時に、おしゃべりをして活用したいです」と喜びの声を頂きました。贈呈式後は、参加者みんなで、歌を歌ったり、お茶を飲んだりして青空サロンを楽しみました。



▲新しいベンチに皆さん、大喜びでした。

浅

～南九州市ふるさと料理教室開催～ 草で市の魅力をPR

11月16・17日、東京都浅草にある商業施設「まるごとにつぼん」で南九州市の食材を使った「南九州市ふるさと料理教室」を開催しました。参加者は、知覧茶、かわなべ牛、卵、さつまあげなどの市の食材を利用し、「黒豚味噌とかわなべ牛のビビンバ」や「豆腐の抹茶ティラミス」などを作りおいしく戴き、また、市の食材をはじめ観光地などを知ることにより、南九州市の魅力を感じてもらえました。



▲「まるごとにつぼん」には年間を通して南九州市のブースを設け、特産品などを販売しています。

想

～医療介護連携普及啓発講演会～ いをつなぐノート

11月16日、川辺文化会館にて在宅医療介護普及啓発講演会が開催されました。宮崎大学医学部 板井孝太郎教授に、あなたの想いを「家族に伝えておくこと」の大切さをテーマに講演いただき、本人の想いをどう尊重していくか、人生の最終段階における医療・ケア、延命治療への想い、終末医療の現場の課題などについての説明と本人の想いをつなぐ支援体制の重要性について話されました。



▲南九州市版想いをつなぐノートを活用し、家族などと話し合うきっかけとなつてほしいと講演する板井教授。

フ

～川辺町の高田石切場～ フォトドラアワードに認定

川辺町の高田石切場が、フォトドラアワードに認定されました。フォトドラアワードは、鹿児島県と鹿児島県オールトヨタが発足した「かごしまフォトドライブプロジェクト」の取り組みとして、県内の魅力や地域を盛り上げるため、写真映え（インスタ映え）する県内24カ所の新しい観光資源を認定するものです。毎週水曜日、KKB鹿児島放送「フォトドラ」（午後8時54分～9時）で順次紹介されます。



▲鹿児島トヨタ自動車(株) 諏訪営業副本部長から市長へ認定証を贈呈。高田石切場の放送は、来年1月の予定です。

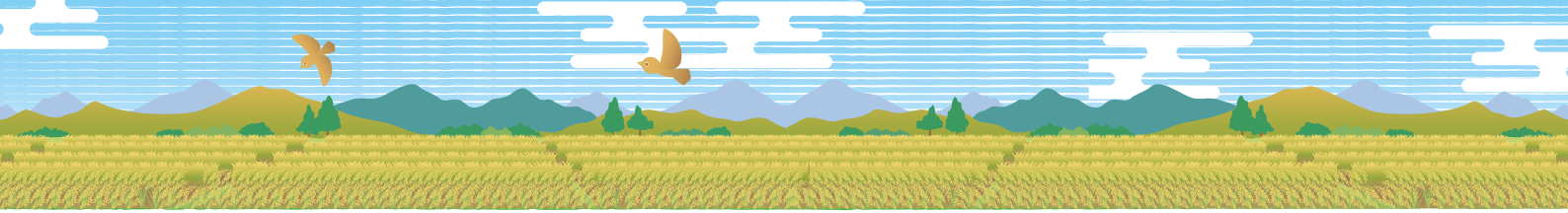
防

～安全で安心な住みやすい市を目指し～ 犯カメラの運用を開始

12月4日、南九州市役所にて防犯カメラ運用開始式が行われ、防犯関係者など約60人が出席しました。市民の安心・安全の確保や犯罪の抑止・早期解決対策として、知覧地区、霜出地区、川辺地区の小学校付近に設置。今後も順次、市内各所に防犯カメラを設置する予定です。また、南九州警察署と防犯カメラ画像データの提供協定も行われ、安全で安心な住みやすい南九州市を目指します。



▲防犯カメラの運用開始のボタンを押す（左から）伊瀬知市議会議長、川崎南九州警察署長、塗木市長、近藤会長（南九州市安全で安心なまちづくり推進協議会）、田畑県議会議員



茶

～知覧茶マルシェ～

いっぺの心でおもてなし

11月23日、「お茶一杯の日」として鹿児島県内各地でお茶のPRイベントが開催されました。南九州市では南九州市茶業振興会（会長後藤正義）主催のもと知覧武家屋敷群内藤棚公園で「知覧茶マルシェ」と題し、知覧茶を楽しむイベントを開催。イケメン茶屋（百円茶屋）、茶道体験、お茶の手揉み、お茶の量り当てなどお茶に関する内容に加え、座禅体験、竹灯籠づくり、巾着づくりなどたくさんの内容に子どもからお年寄りまで700人以上が来場し、大満足のお茶一杯の日を満喫しました。



▲イケメンに淹れてもらう知覧茶にお客さんも大満足。

今

～かわなべ磨崖仏まつり～

年も盛り上がりました！

11月10日、清水岩屋公園にて第32回かわなべ磨崖仏まつりが開催されました。岩屋公園一体に各種催しものが行われ、各部門優勝を目指し熱の入った玉



▲寿司ネタを背負った子どもたち。新鮮なネタが飛び回っているようでした。

入れ合戦や多くの取組に歓声の沸く相撲大会など家族や友だち同士が秋晴れの下、思いおもいに楽しみました。

夜

～あかりの道標ちらん灯彩路～

に灯る、幻想的なひかり

11月9日、知覧武家屋敷庭園群周辺にて、ちらん灯彩路が開催されました。日暮れとともに竹や紙で作られた約6,700個の灯ろうに光が灯され、当日は



▲暗闇の中、幻想的に光る灯ろうで飾られた「ちらん灯彩路」の文字。

多くの人々が、普段見られない武家屋敷のライトアップや川沿いで行われたステージイベントを楽しんでいました。

地

～川辺町田部田の棒踊り～

域の伝統を子どもたちへ

12月1日、秋の収穫を祈って、川辺町田部田棒踊りが田部田鎮守神社に奉納されました。後継者不足が心配される中、今年は小中学生10人も参加し、踊



▲観覧者には、田んぼアート実行委員会より新米でついたお餅が振る舞われました。

りを盛り立てました。また、今年は今村・新町自治会でも踊りを披露し、多くの方々に観覧してもらいました。

青

～7つの体験型なぞとぎに挑戦～

年団の新企画、なぞとぎ神殿！

11月24日、市連合青年団主催事業として、旧神殿小学校で開催されました。参加者は、クイズやパズル、ニュースポーツなどを基に団員が独自に考案し



▲家族やチームで協力したり、団員にヒントをもらうなど、良い交流の場になりました。

たなぞとぎに挑戦し、全員クリア、お宝を手に入れました。「難しかったけど、とても楽しめた」との声が聞かれました。

御

～第11回南九州市駅伝競走大会～ 領地区、圧巻の走りで総合優勝

12月1日、市駅伝競走大会が行われ、18地区が参加し、地区を代表する216人の選手が粟ヶ窪小学校前から川辺文化会館までの全12区間19.8kmをタスキをつなぎ、懸命な走りを見せました。沿道からは大きな声援が飛び交い、選手たちを元気づけていました。御領地区が2年ぶり2回目の総合優勝に輝きました。

総合の部 優勝 御領地区 1時間 06分 59秒
準優勝 別府地区 1時間 08分 10秒
第3位 粟ヶ窪地区 1時間 08分 16秒

区間賞 (敬称略)	第 1 区	霜 出 宗 人	霜 出	
	第 2 区	小 牧 幸 二	御 領	
	第 3 区	松久保 佑 太	霜 出	
	第 4 区	五反田 絵里香	川 辺	
	第 5 区	計測ミスにより区間順位が確定していません		
	第 6 区	小 橋 靖 巧	別 府	
	第 7 区	森 昌 弘	霜 出	新
	第 8 区	角 喜 丞	高 田	
	第 9 区	松 尾 杏 華	粟ヶ窪	
	第 10 区	雪 丸 恭 平	粟ヶ窪	新
	第 11 区	倉 村 大 地	別 府	新
	第 12 区	田之上 仁	宮 脇	

※新：区間新記録



8

～11月24日、市民健康づくり講演会 2019 において～

020達成者表彰・特定健診受診率向上地区表彰を行いました

「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」という願いから、厚生労働省・日本歯科医師会では、80歳になっても20本以上自分の歯を保とうという「8020運動」を平成元年から推進しています。市では、8020達成者の中で、南薩歯科医師会の会員の先生方から推薦していただいた方々に対し表彰を行っています。今年度の表彰式は、8名の方に出席

していただきました。また、南九州市国民健康保険被保険者の健康増進を図る目的で、40歳から74歳までの方を対象に行う特定健康診査において、その受診率が前年度より向上した地区を表彰しました。今回は、平成29年度と平成30年度を比較し、受診率の向上が見られた3つの地区を表彰しました。



▲8020 達成者表彰受賞者。前列左から、松山幸恵さん、内門直司さん、沢津橋貞盛さん、神園スミさん。後列左から、川平 勝さん、田中京子さん。後列右から、鰐坂悟郎さん、弥栄 忠さん。



▲特定健診受診率向上地区表彰。左から、霜出地区・宮脇地区・市長・松ヶ浦地区。(第1位：宮脇地区、第2位：松ヶ浦地区、第3位：霜出地区)